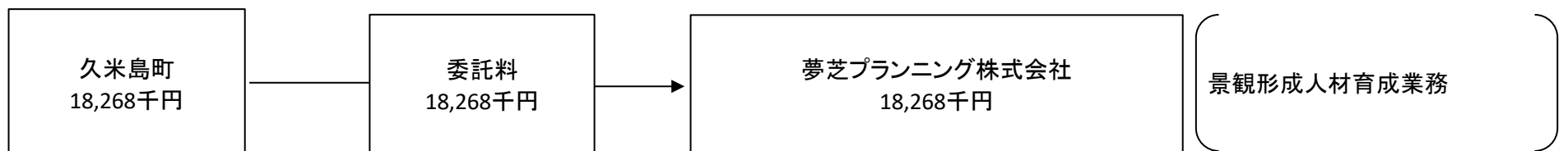


市町村名	久米島町						
令和3年度沖縄離島活性化推進事業費補助金検証シート							
事業名	風の帰る森プロジェクト推進事業	事業類型	<input checked="" type="checkbox"/> 産業振興 <input type="checkbox"/> 定住促進 <input type="checkbox"/> その他				
担当部課名	プロジェクト推進課	事業実施(予定)年度	平成29～令和3年度				
事業内容	観光誘客及び企業誘致を図るため、町外からの寄付金を基に整備する交流施設と相乗効果が期待できる周辺設備を整備する。						
先導性に係る取組	<input checked="" type="checkbox"/> 自立性 <input checked="" type="checkbox"/> 官民協働	<input type="checkbox"/> 政策間連携 <input type="checkbox"/> 事業推進主体の形成	<input type="checkbox"/> 離島活性化を担う人材の確保・育成 <input type="checkbox"/> その他				
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(R5年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「補助金」+「市町村負担」ベース)		H29年度	H30年度・H30年度(繰越)	R1年度・R1年度(繰越)	R2年度	R3年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	19,655	111,293	147,400	19,271	23,403
		(b) 予算現額	19,655	111,293	147,400	19,271	23,320
		(c) 増減額(b-a)	0	0	0	0	▲ 83
		(d) 繰越額	0	0	0	0	0
		A. 計(b+d)	19,655	111,293	147,400	19,271	23,320
	B. 執行済額		19,618	66,746	143,418	13,718	18,268
	うち補助金充当額		15,694	53,397	114,733	10,974	14,614
	次年度繰越額		0	0	0	0	0
	執行率(%) (B/A)		99.8%	60.0%	97.3%	71.2%	78.3%
予算の状況の説明		年度当初に育成人材の募集を行ったが、応募がなく、6月と9月に各1名の応募があり途中採用となった。そのため採用までの研修に係る費用(人件費、リース料、材料費等)が不要となった。					
活動目標(指標)及び達成状況	活動目標(指標)		達成状況				
			H30年度(繰越)	R1年度	R2年度	R3年度	
	進入道路及び駐車場整備	目標	(用地測量1件 実施設計1件)	(工事1件)	()	()	
		実績	用地測量1件 実施設計1件	工事1件			
	給水施設整備	目標	(工事1件)	()	()	()	
		実績	工事1件				
	受変電施設整備	目標	(実施設計1件)	(工事1件)	()	()	
		実績	実施設計1件	工事1件			
	防火水槽整備	目標	(実施設計1件 工事1件)	()	()	()	
		実績	実施設計1件 工事1件				
育成人材任用	目標	()	()	(3名育成)	(3名育成)		
	実績			2名育成	2名育成		
周辺環境整備(※直接実施)	目標	()	()	(1件)	()		
	実績			1件			
達成状況説明	育成人材任用について、R2年度継続採用1名と新規採用2名(6月:1名、9月:1名)の計3名の育成を行ったが、9月採用の1名は体調不良により途中退職となった。R2年度継続採用1名と6月採用1名については、土壌や芝生の選定や芝生の育成方法等を現場研修により習得した。その他の活動目標は達成した。						

成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (年度)	R2年度	R3年度	R4年度	目標値 (R5年度)
	当該エリアを訪れる観光客数	目標		(-)	(-)	(-)	(3,000人以上)
		実績			45人	547人	-
進捗状況説明	新型コロナウイルス感染が落ち着いた受入可能期間における宿泊受入により、前年比502人の増加となっている。						
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)			改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)			
	<ul style="list-style-type: none"> 交流施設は宿泊と学童を兼ねた施設であり、観光客がゆっくりとした時間を過ごすことは難しい。 R5年3月末で指定管理期間が終了となる。 育成人材に公園緑地の維持管理を担ってもらった計画であったが、家庭事情により島外に出てしまった。 			<ul style="list-style-type: none"> 自主事業(学童)の内容を見直す必要がある。 新たな指定管理者が必要である。 公園緑地の新たな維持管理方法を検討する必要がある。 人材育成を通して芝生地を造成できたため、これを活用した事業展開(キャンプやグランピング等)が必要である。 			
今後の取り組み方針							
<ul style="list-style-type: none"> 自主事業については、宿泊客や利用者のサービス向上が図られる事業提案を積極的に行われるよう、公募条件を整理する。 成果目標の増加につながる事業展開が図られるよう、条件を整理して指定管理者の公募を行う。 芝生地管理についても指定管理者業務に含めること若しくは指導を担っていた民間事業者の支社を設置し、包括的に公園緑地の維持管理を行う事が出来ないか協議していく。 芝生地を活かした活用がされるよう規定を整理する。 							

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	補助対象事業費	補助金充当額	市町村負担金	補助対象外経費
18,268	18,268	14,614	3,654	0



資金の 使途の 流れ、 費目 ・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	企画競争に基づく選定を行っており、妥当である。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	町規定に基づき行われており、適正であった。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	費用、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。